

令和6年度 協力ボランティア養成講座を開催しました

令和6年11月28日
仙台市太白障害者福祉センター

去る、令和6年11月28日（木）に「協力ボランティア養成講座」を開催しました。本講座には申し込みがあった2名の方に参加して頂きました。講座では、知的障害の基本的な理解について、肢体障害の基本的な理解について、それぞれの講師の方からお話しいただきました。

知的障害の講話では、知的障害の定義や関わり方などについてお話しいただきました。コミュニケーションを取る際に、「具体的に」「簡潔に」「本人にあったツール、方法で」行うことの大切さ、一人の人として尊重し、実年齢を意識した言葉選びなど、実際にかかわる際に必要となる内容について講話していただきました。

肢体障害の講話では、肢体不自由について、実際の生活の場面で困る場合や、介助時に気を付ける点などをお話しいただいた後、車いす操作、介助について実際に取り組んでいただきました。下肢麻痺や片麻痺を想定した体験や二人一組となり、実際に屋外を介助するなど実践的な体験に取り組んでいただきました。

参加者の方からは「内容がとても分かりやすかった。」という声や、車椅子を実際に動かしてみて「体験してみることが大事だと思った。」「車いすに乗る経験がなかったので勉強になった」「車いすを利用し屋外で活動できてよかった」などの声が聞かれ、参加者の方全員に協力ボランティアとして登録していただきました。

